

目黒清掃工場建替工事が しゅん工しました

目黒清掃工場建替工事（以下「本工事」という。）が、令和5年3月15日にしゅん工しました。今回、新しくなった目黒清掃工場（以下「新工場」という。）について紹介します。

◆建替工事の概要◆

東京二十三区清掃一部事務組合（以下「清掃一組」という。）は、東京23区から排出される一般廃棄物の中間処理を行っています。

清掃一組では、安定的な23区のごみの全量処理体制を確保するため、一般廃棄物処理基本計画を策定し、計画的に施設整備を行っています。本工事は、この計画に基づき、

【施設概要】

- 所在地：東京都目黒区三田二丁目19番43号
- 敷地面積：約29,000m²（緩衝緑地含む）
- 工場棟：鉄骨鉄筋コンクリート造
（一部 鉄筋コンクリート造、鉄骨造）
地上5階/地下3階 高さ約24m
- 管理棟：鉄骨造地上3階 高さ約14m
- 煙突：高さ約150m
- 焼却炉：全連続燃焼式火格子焼却炉（廃熱ボイラ付）
- 焼却能力：600トン/日（300トン/日・炉×2基）
- 発電設備：定格出力 約21,500kW

約26年稼働した旧目黒清掃工場（以下「旧工場」という。）を解体し、新工場を建設するという内容でした。工事期間は、解体工事を含め、平成29年6月から令和5年3月までの約5年9か月を要しました。

◆新工場の特徴◆

1 周辺環境との調和

旧工場は、周辺に住宅や学校などがある都心の住宅地の中に建設されました。そこで、本工事では基本コンセプトを「地域に溶け込み、親しまれる清掃工場」として、周辺環境に配慮しました。建物の高さを旧工場より低くし、圧迫感を抑えたほか、構内道路の一部を覆うことなどにより、騒音の低減などを図りました。

また、敷地内の緑化にあたっては、既存樹木を可能な限り活用するとともに、高木や中・低木を組み合わせた植栽を行うことで、周辺の緑との調和を図りました。

2 プラント設備

新工場は、旧工場と同様、1日あたり600トン規模の焼却能力があります。焼却炉は最新の燃焼管理システムで制御され、旧工場よりも効率的で、安定したごみ焼却を行うことができます。また、排ガス中に含まれる有害物質は、いくつもの公害防止設備で無害化されます。

3 熱エネルギーの有効利用

ごみ焼却の際に発生する熱をボイラで回収し、蒸気を作ります。その蒸気を利用して発電を行います。ごみ焼却に伴って生じる熱エネルギーをより有効利用するため、従来よりも高効率の発電設備を導入しました。これにより、発電能力は最大21500kWあり、旧工場（11000kW）の約2倍の発電が可能となりました。作られた電気は工場を稼働するために利用され、余った電気は電気事業者に売却しています。

さらに、ごみ焼却に伴って生じた熱を利用して高温水を作り、目黒区の施設へ供給しています。このように、目黒清掃工場では、発生する熱エネルギーを可能な限り回収して、有効利用しています。

4 再生可能エネルギーの活用

地球温暖化対策に寄与するため、再生可能エネルギーを随所に有効活用していることも、新工場の特徴です。再生可能エネルギーの有効活用の1つとして、太陽光発電設備（約80kW）を設置して発電を行っています。作られた電気は、工場内で使われます。また、屋上の天窓から自然光の取入れを行っているほか、屋上や壁面に緑化を施して建物の温度上昇を抑制するとともに、雨水を貯水して植物の水やりなどに利用しています。



【旧】目黒清掃工場（平成29年10月撮影）



【新】目黒清掃工場（令和5年3月しゅん工）

◆新工場の見学コース◆

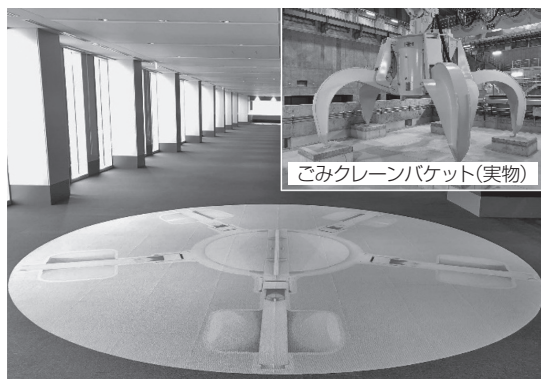
新工場の見学コースをご紹介します。

見学者説明室では、施設紹介映像等を視聴できるほか、モニターを通し、工場内の様子を見ることが出来ます。

資料展示スペースでは、旧工場と新工場の模型のほか、マルチシアターを設置しています。この装置では、清掃工場の設備についてCGを活用してわかりやすく解説しています。

ごみバンカとごみクレーンの見学スペースでは、床面に実寸大のごみクレーンバケットのグラフィックがあり、バケットの実際の大きさを感ずることが出来ます。

プラットホーム見学スペースで



ごみクレーンバケットのグラフィック

は、収集車のごみをごみバンカに投入する様子を見ることができ、壁面に実物大のごみ収集車のグラフィックがあります。

焼却炉室と排ガス処理設備の見学スペースでは、通路の側壁をガラス張りにし、焼却炉室のスケールを感じられるようにしました。また、ろ過式集じん器の内部をイメージしたトリックアートで記念撮影することも出来ます。

焼却炉内疑似体験ゾーンでは、焼却炉内の状況をCGで壁面に投影し、上部より温風を出すことにより、見学者の印象に残る演出をしています。

また、見学スペースの各所には、日本語、英語、中国語、韓国語に対応した映像による場内説明板を設置しています。

3R学習スペースでは、3R(リ



トリックアート(ろ過式集じん器内部)

デュース、リユース、リサイクル)の意味や必要性などをゲーム感覚で学習でき、3Rへの関心を高める体験型の展示物を設置しています。

新工場の見学にぜひお越しください。



焼却炉内疑似体験ゾーン

【住所・電話番号】

〒153-0062
東京都目黒区三田二丁目19番43号
電話：03-5708-5314 (代表)

【交通機関】

恵比寿駅、目黒駅、中目黒駅から徒歩15分
東急バス 渋72系統「中里橋」バス停から徒歩すぐ
※見学は直接工場へ上記電話番号からお申込みください。



3Rゲーム

さい。職員一同お待ちしております。
(東京二十三区清掃一部事務組合
建設部建設課)